

索引

数字

1.5°C特別報告書 193

アルファベット

— A

agnotology(無知学) 191
Anthropocene(人新世) 200
ARAMIS 324

— B

BSE問題 216

— C

CoSTEP 012, 082
CoSTEP宣言 352
counterculture(対抗文化) 192
CUDOS 037

— D

Decidim 335
DORA(研究評価に関するサンフランシスコ宣言) 316

— E

EBPM(エビデンスに基づく政策立案) 163
ELSI(倫理的・法的・社会的課題) 028, 166, 198

— F

FLICCの分類 105

— G

Great Acceleration(大加速) 200

— I

IPCC(気候変動に関する政府間パネル) 193

— J

JSPS(日本学術振興会) 172
JST(科学技術振興機構) 303

— M

MaaS 306
MDGs(ミレニアム開発目標) 194

— P

PAS(公衆の科学意識) 019
PES(公衆の科学関与) 019, 202
PESOモデル 095
PISAテスト 140
PLACE 037
PPS(公衆の科学参加) 020
PUS(公衆の科学理解) 019, 202

— R

RRI(責任ある研究・イノベーション) 137, 166, 204

— S

SDGs(持続可能な開発目標) 195
SFプロトタイプリング 090
Society 5.0 161

— T

TRUST 337

かな

— あ

アームズ・レンゲス 302
アードメディア 097
アウトリーチ 024, 110, 117
アクターネットワーク 029, 285, 319
アジェンダ21 194
アシロマ会議 198
アップストリーム・エンゲージメント 204
アドボカシー 333

— い

一方向性 057
イノベーション 159
インクルーシブデザイン 338
インパクトファクター 316
インフォデミック 225

— う

後ろ向き責任 026

— え

エキノコックス 230

エビデンスに基づく政策立案(EBPM) 163

演劇 075

炎上 102

— お

オウンドメディア 098
オーディエンスデザイン 119
オープンサイエンス 312
オープンジャーナル 315

— か

科学 035
科学技術 015, 040, 186
科学技術・イノベーション基本計画 063
科学技術・イノベーション基本法 170
科学技術・学術政策研究所 173

科学技術ガバナンス 201

科学技術基本計画 063

科学技術基本法 169

科学技術週間 172

科学技術振興機構(JST) 174, 303

科学技術倫理学 270

科学資本 181

科学的助言 178

科学のための政策 163

科学 果てしなきフロンティア 190

科学離れ 139

「科学、倫理、そして責任」の宣言 201

カズイストリー 256

価値中立性テーゼ 276

環境と開発に関する世界委員会 193

環境と開発に関するリオ宣言 194

関心の翻訳 323

— き

気候市民会議 205

- 気候変動に関する政府間パネル (IPCC) 193
 気候変動枠組条約 193
 擬似科学 042
 技術哲学 268
 技術に同行する倫理学 288
 キツネ 230
 キャリア選択 141
 キャリアパス 066
 共創のためのコーディネーション機能 028, 307
- く
- クマ 228
 クライシス・コミュニケーション 014, 057, 210
 グローバル・アセンブリー 205
 軍事利用 188
 軍民両用性 245
- け
- ケア・コミュニケーション 210
 欠如モデル 126
 研究開発戦略センター 175
 研究評価に関するサンフランシスコ宣言(DORA) 316
 限定化アプローチ 258
- こ
- 行為者テーゼ 284
 貢献型専門知 326, 363
 公衆の科学意識(PAS) 019
 公衆の科学関与(PES) 019, 202
 公衆の科学参加(PPS) 020
 公衆の科学理解(PUS) 019, 202
 構成主義 056
 構造的アウトリーチ 115
 構造的予測困難性 251
 構築的TA 203
 高度経済成長 190
 広報 095
 コードモデル 051
 国連環境開発会議 194
 国連人間環境会議 192
 コスト病 302
 コミュニケーション 047
- コミュニケーション・ウォッシュ 061
 コンセプトチュアルアート 092
 コンセンサス会議 203
 コンセンサス・コミュニケーション 210
 コンテクスト 052
 コンバージェンス研究 330
- さ
- サイエンスアゴラ 175
 サイエンスカフェ 075, 120
 サイエンスコミュニケーション 011, 047, 063
 サイエンスコミュニケーション元年 065
 サイエンスコミュニケーター 012, 063
 サイエンスコンピテンシー 130
 サイエンスショップ 310
 サイエンスライティング 075, 089
 サイエンスリテラシー 130, 134
 サイエントフィックライティング 089
 サイレントマジョリティ 151
 作動中の科学 042
 参加型TA 203
 参加のはしご 334
 産業革命 187
- し
- シェアードメディア 097
 持続可能な開発目標(SDGs) 195
 シチズンシップ教育 134
 市民参加のスペクトラム 335
 ジャーナリズム 086
 社会技術研究開発センター 174
 社会ギャップ 151
 社会受容 148
 社会的ライセンス 156
 獣害問題 228
 集合的漂流 324
- 周辺のルート処理 213
 シリアルズ・クライシス 315
 新型コロナウイルス感染症 223
 シンガポール宣言 315
 心理的アウトリーチ 115
- す
- ストーリーテリング 259
 スピンオフ 245
 スピンオン 245
 スプートニク・ショック 140, 190
- せ
- 政策のための科学 163
 『成長の限界』 192
 セーフキャスト 311
 世界市民会議 204
 責任ある研究・イノベーション (RRI) 137, 166, 204
 セキュリティ構築性 250
 占有的専門性 250
- そ
- 総合科学技術・イノベーション会議 168
 双方向性 057
 ソーカル事件 328
- た
- 大加速(Great Acceleration) 200
 対抗文化(counterculture) 192
 態度のU字型発達 153
 対話 022
 対話型専門知 326, 363
 対話・調整機能 028, 307
- ち
- 地域的受容 154
 地球サミット 194
 知識翻訳機能 028, 307
 中心的ルート処理 213
 『沈黙の春』 191
- つ
- 通信モデル 051
 作られた無知 191
 対馬グローバル大学 311

——て

テクノクラシー 201
テクノロジーアセスメント
197
デザインアプローチ 023, 073
豊島事件 310
手続き的公正 025, 157
デュアルユース 027, 243
伝達モデル 051

——と

道具説 275
道具の動機付け 143
統合イノベーション戦略推進
会議 169
討論型世論調査 204
独立性テーゼ 277
トランスサイエンス 197

——な

ナッジ 339
ナラティブモード 089

——に

二重効果原則 255
日本学術会議 175
日本学術振興会 (JSPS) 172
人間中心主義 274

——は

バードリサーチ 311
媒介説 282
ハザード 208
発信 024, 095
パラダイム論 036
パリ協定 194

——ひ

ピアコミュニティ 337
非行為者テーゼ 278
非中立性テーゼ 287
人新世 (Anthropocene) 200

——ふ

フィールドレポーター制度
312
フェミニズム 341
福島第一原発事故 219, 311
ブダベスト宣言 200, 351

物理的アウトリーチ 114
フューチャー・コーン 090
プラハの春 192
ブルントラント委員会 193
フレーミング 100
プレパレーション 334
プロトサイエンス 042

——へ

ベイドメディア 096

——ほ

防衛戦略 104
防衛的アプローチ 274
ポストトゥルース 105
ポスト・ノーマルサイエンス
027, 186, 199, 253
ポストブダベスト宣言 351

——ま

マイノリティ 143
前向き責任 027
マンハッタン計画 189

——み

ミニ・パブリックス 203
ミレニアム開発目標 (MDGs)
194

——む

無知学 (agnotology) 191
無反応戦略 104

——め

メディア 095, 233
メンタルモデル 041

——も

モード(論) 039, 198, 304

——ゆ

融和戦略 103

——よ

用途両義性 245

——ら

ラッセル・アインシュタイン宣
言 189

——り

理解モデル 052
リスク 154, 208
リスクコミュニケーション
208
リニアモデル 190
両義性 243
倫理 268
倫理的・法的・社会的課題 (ELSI)
198

——れ

レギュラトリーサイエンス
164

——わ

ワールドコミュニティグリッ
ド 312